

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 08010020

政策目標	2	めぐもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	8	子育て・子育ての充実	事業優先度	B		
単位施策	2	「子育て」支援の強化	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	入所児童通所事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成29年度		担当課	8 保育所		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	運行便数			#N/A		
事業目標	2便		ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業		
住民参加	無		関係例規・法令名			
住民協働			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	運転業務委託 運行車両燃料代 運行車両車検代	沢木、幌内地域からの入所児通所 車両燃料代(2台) 車両車検代	沢木地域からの入所児通所 車両燃料代(1台) 車両車検代	沢木、幌内地域からの入所児通所 車両燃料代(2台) 車両車検代	沢木、幌内地域からの入所児通所 車両燃料代(2台) 車両車検代	沢木、幌内地域からの入所児通所 車両燃料代(2台) 車両車検代
	事業費(千円)	19,783	4,230	2,433	4,430	4,260
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	19,783	4,230	2,433	4,430	4,260	
一般財源	19,783	4,230	2,433	4,430	4,260	
一般財源	19,783	4,230	2,433	4,430	4,260	
実績事業費	事業費(千円)	6,390	4,160	2,230	0	0
実 績 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	6,390	4,160	2,230			
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】		児童送迎バスの運行 1便			
			※事務事業評価結果 A-継続/内容の見直し・変更	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	2便	1便	1便	2便
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	98%	92%	0%	0%
	全体達成率	21%	32%	32%	32%	
	事業進捗状況	☆☆☆☆	☆☆☆☆			

事業名	入所児童通所事業	評価者 管理職 職氏名	保育所長	中村 文隆
		評価者 作成者 職氏名	児童保育係	藤澤 健人

様式1
平成26年度実施
平成27年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	幌内、沢木及び魚田地区からの保育所入所児童(3歳以上の就学前幼児)	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	送迎の便数								
【抱える課題やニーズは】	遠距離通所手段の確保 遠距離通所児童の減少	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	遠距離通所児童に対する安全な送迎	① 送迎の便数	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成26年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>1便</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>1便</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成26年度	目標値	1便	実績値	1便	達成度	100.0%
目標年度	平成26年度										
目標値	1便										
実績値	1便										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	遠距離通所に係る保護者の負担軽減	②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成26年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td></td></tr> <tr><td>実績値</td><td></td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0!%</td></tr> </table>	目標年度	平成26年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	平成26年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	遠距離通所児童の送迎	幌内、沢木及び青空保育所の廃止に伴い、当該地区の児童が若草保育所へ通所するための送迎を行った。									
	送迎に係る運転業務の民間委託	児童の送迎に係る車両(バス、ワゴン)の運転業務を民間に委託している。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	遠距離通所者にとって毎日の遠距離の送迎は時間的・金銭的に負担であり、また、地域の保育所を廃止したときの条件(約束)の一つでもあるため、本事業は必要である。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	運転のプロを要する事業所に委託していることにより、安全かつ確実に通所が行われている。
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/>	達成	
課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上的コストを下げる工夫をしたか)

概ね効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	運転業務を民間委託することによりコストが抑えられており、また、保護者との連絡体制の強化により効率的な運行ができています。
	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
	<input checked="" type="checkbox"/>	人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

概ね公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	地域の保育所を閉鎖したことにより発生した不利地域の利便性を図るための事業であるため、概ね公平性を保っている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担がある	
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input checked="" type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
公平でない	<input type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
閉鎖した保育所の地域に住む児童(家庭)が不利益にならないよう実施しているため、目的は達成しており、利用保護者との連絡も円滑に行われ、効率的な運行ができています。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
平成26年度から幌内方面の利用希望児童がいなかったため、幌内便を休止しているが、沢木方面は一定程度の利用があることから、今後も継続して実施する必要がある。		

※展開方向の区分
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
○終了 ○休止 ○廃止